

北陸情報通信協議会イノベーション部会 施設見学会を開催



北陸情報通信協議会のイノベーション部会（部会長：丹 康雄 北陸先端科学技術大学院大学 副学長 教授）は、令和7年度の活動計画に基づき、令和7年10月10日（金）に施設見学会を開催し、13名が参加しました。



シリコンの薄板（ウェハー）及び半導体の展示について説明を受ける参加者



参加者集合写真(前列中央:丹 部会長)

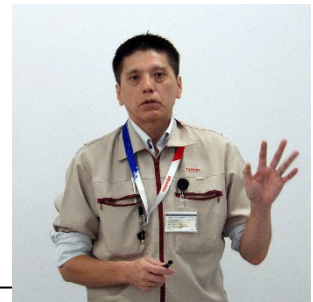
今回の見学会は、IoTデバイスでも使用されているパワー半導体※を製造している加賀東芝エレクトロニクス株式会社の全面的なご協力のもと実施しました。同社の会社概要説明やパワー半導体の概要説明をしていただいた後、ビデオ動画やVR体験なども交え、前工程・後工程の製造棟の見学をさせていただきました。

※ 高速でスイッチングし、高電圧・大電流を制御して、電力を変換する半導体のことで、主に自動車やIT産業機器等に活用されているもの。

会社概要説明では、同社の特色として半導体製品の設計・開発からチップ製造、組立加工まで一貫した生産体制であることが挙げられました。また、パワー半導体の重要性が今後さらに高まることを見据え、令和6年5月に新製造棟を竣工し、令和7年2月に量産開始。これにより、生産能力を2021年度比で2.5倍に増強するとともに、カーボンニュートラルの実現に貢献していくと説明がありました。

新製造棟の見学では、半導体の回路を焼き付けるための高純度シリコンの薄板（ウェハー）を、ロボットやセンサー、AIシステムを活用して自動搬送する様子が見られました。クリーンルームでのオペレーション作業はほとんどなく、少人数で対応可能であるとの説明がありました。また、組立工程の見学では、同社内にて作成したVRを用いて、通常は見るできない機械内部の工程を、臨場感のある映像で見学することができました。

最後の質疑応答では、サイバーセキュリティの対策状況やネットワーク障害への対応について、質問が出されました。



会社概要の説明を行う様子

(上)加賀東芝エレクトロニクス(株)
取締役 総務部長 片岡 譲 氏

(下)同社 総務部 総務安全担当
参事 西野 真樹 氏

※加賀東芝エレクトロニクス(株)のホームページ
<https://www.toshiba-kaga.co.jp/>

お問い合わせ先：北陸情報通信協議会イノベーション部会事務局
電話 076-233-4421